

2014年3月26日

STARTS スターツ出版株式会社

第8回日本ケータイ小説大賞 大賞 & 進研ゼミ中学講座賞 ダブル受賞！

いぬじゅん著『いつか、眠りにつく日』

3月26日全国書店にて発売開始

「日本ケータイ小説大賞」を主催し、月間アクセス数3.5億PVを突破したケータイ小説サイト「野いちご」を運営するスタート出版株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:菊地修一)は、第8回日本ケータイ小説大賞において2,500作品の中から大賞に選ばれた、いぬじゅん著『いつか、眠りにつく日』(本体:1,000円+税)を、2014年3月26日より全国書店にて発売開始いたします。詳しくは>><http://nkst.jp/pc/index.php>

『もっと生きていたかった。
もっと一緒にいたかった。
最後になって、気づくなんて…』

～作品テーマは「絆」～

【あらすじ】

修学旅行に出かけた高2の森野蛍は、行きバスで衝突事故に遭う。…目が覚めると、蛍は自分の部屋にいた。そして、姿が他人には見えていないことを知る。慌てふためく蛍の前に「案内人」という謎の男が現われ、蛍が既に死んでいるという衝撃的な事実を告げる。彼女が今いるのは生死の狭間に当たる死後49日間の世界だったのだ。そして地縛霊にならないためには現世に残した未練を解消しなくてはならず、蛍は未練解消のため、これまで生きてきた世界を旅するが…。生きる意味を伝える、温かい涙が溢れる感動作。

【著者:いぬじゅん プロフィール】

静岡県浜松市在住。
おおざっぱなO型。海外ドラマと猫好き。
ペンネームも”ねこじゅん”にしたかったがゴロが悪いので”いぬじゅん”に。1日8時間寝るのが日課。
現在は、ケータイ小説サイト「野いちご」にて活動中。

▼詳しくは野いちごにて

<http://no-ichigo.jp/profile/show/member/id/173255>

本体:1,000円+税 ISBN:978-4-88381-432-9

■『野いちご』とは

数々のケータイ小説を出版しているスタート出版株式会社が運営しているケータイ小説サイトです。
全て無料で読み放題！ 今話題の人気作家のケータイ小説を多数掲載 & 新作も続々UP中。
また「野いちご」発のケータイ小説を積極的に書籍化しています。

ケータイ小説サイト『野いちご』 <http://no-ichigo.jp/>

第8回日本ケータイ小説大賞

「第8回日本ケータイ小説大賞」受賞作決定！
大賞は いぬじゅん著 『いつか、眠りにつく日』
3月26日全国書店にて発売！

株式会社毎日新聞社(東京都千代田区一ツ橋1-1-1、朝比奈豊 代表取締役社長)、スタート出版株式会社(東京都中央区京橋1-3-1、菊地修一 代表取締役社長)で構成する日本ケータイ小説大賞実行委員会は、読者投票、実行委員会、および審査員による審査を行い、大賞1作品(賞金50万円&東京ディズニーリゾート®ペアチケット&宿泊券)、優秀賞1作品(賞金10万円)など第8回日本ケータイ小説大賞の入賞作品を決定しました。入賞作品は順次書籍化を予定しており、auのスマートフォン向け電子書籍サービス「ブックパス」などでも配信されます。今回の応募総数は2,500作品でした。

	著者名	作品名
大賞	いぬじゅん	『いつか、眠りにつく日』
優秀賞	逢優(あゆ)	『てのひらを、ぎゅっと。』
進研ゼミ中学講座賞	いぬじゅん	『いつか、眠りにつく日』
TSUTAYA賞	逢優(あゆ)	『てのひらを、ぎゅっと。』
ブックパス賞	逢優(あゆ)	『てのひらを、ぎゅっと。』
特別賞	ゆいっと	『許される恋じゃなくても』
パープルレーベル賞	岩長 咲耶(いわなが さくや)	『和神の血族~熱いアタシ×冷たいアイツ~』
ブラックレーベル賞	北沢(きたざわ)	『ナナツノロイ』

※名前はいずれもペンネーム。()は読みがな。

■「第8回日本ケータイ小説大賞」概要

主催：日本ケータイ小説大賞実行委員会(毎日新聞社、スタート出版)

協賛：進研ゼミ中学講座/TSUTAYA

特別協力：KDDI

審査員：小山内花凜(新潮社「nicola」レギュラー出演中)

鈴木美羽(新潮社「nicola」レギュラー出演中)

小野祐輝(株式会社ベネッセコーポレーション 中学生事業部 部長)

加藤有香(カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社)

エンタテインメント事業本部 FC本部 Book&Café部 TBNユニット BOOKMDチーム)

大島麻衣(KDDI株式会社 新規ビジネス推進本部 auスマートパス推進部 書籍グループ)

内藤麻里子(毎日新聞社 編集編成局 学芸部 編集委員)

松島滋(スタート出版 書籍コンテンツ部販売部統括部長)

(敬称略)